

新ビジョンの策定状況について



平成29年10月30日
三遠南信地域連携ビジョン推進会議

SENA

1 策定方針

基本的考え方

現行ビジョンを基本とし、地域の状況の変化をふまえた新ビジョンへと更新

計画期間

概ね10年間

範囲

39市町村（遠州9/東三河8/南信州22）

スケジュール

平成30年度の三遠南信サミットで最終報告

2 策定体制



SENA 総会・委員会

SENA 拡大委員会

新ビジョン策定委員会

SENA 幹事会

SENA 事務局

○委員長
静岡文化芸術大学 副学長
池上 重弘 氏

○メンバー
SENA構成員、
学識者、住民など

○開催状況
・第1回 平成29年8月2日
・第2回 平成29年9月11日

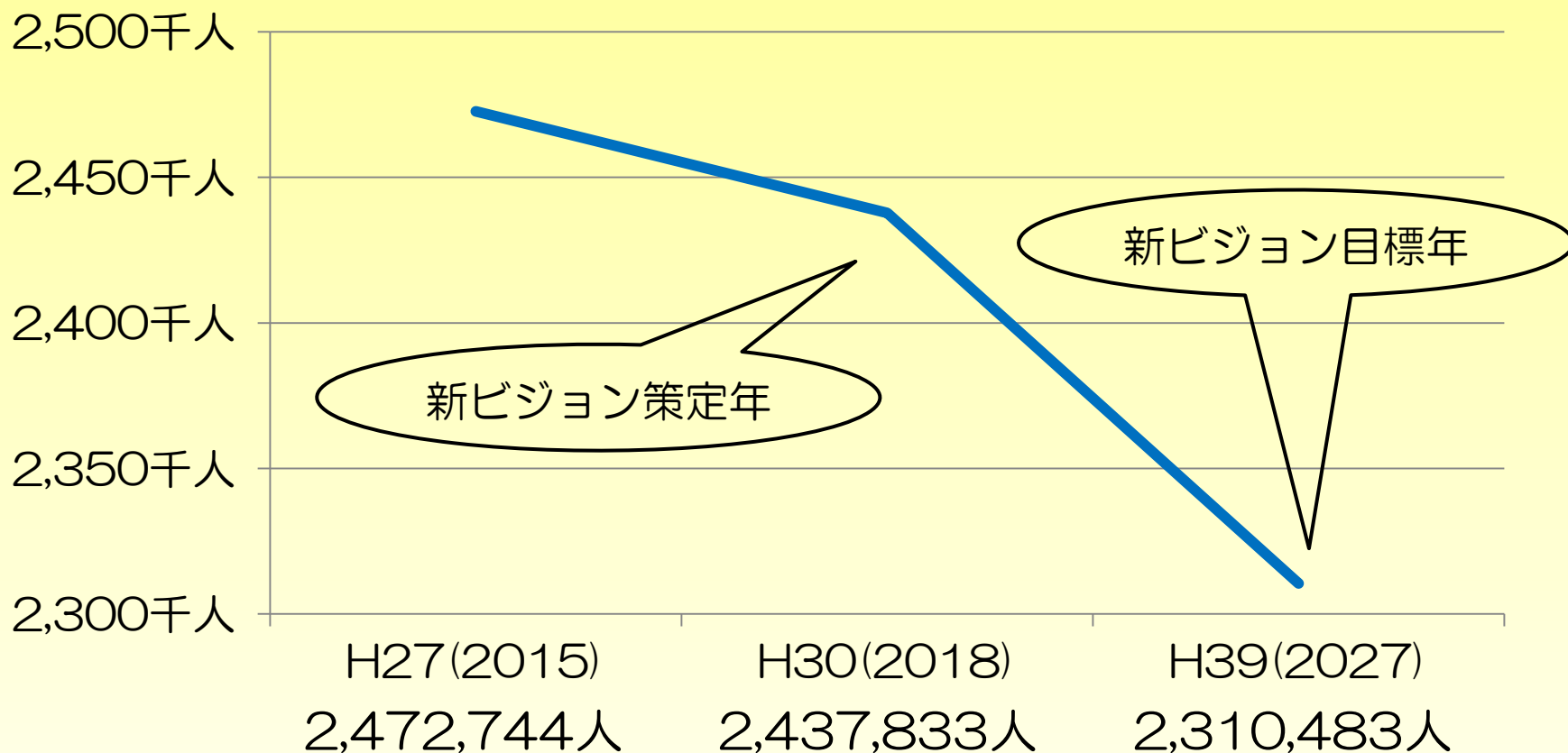
3 三遠南信地域のポテンシャル

○規模

指標	都道府県順位	規模
人口	14位	2,472,744人
事業所数	15位	116,682事業所
農業生産額	7位	3,142億円
製造品出荷額等	6位	140,504億円
年間商品販売額	17位	52,883億円

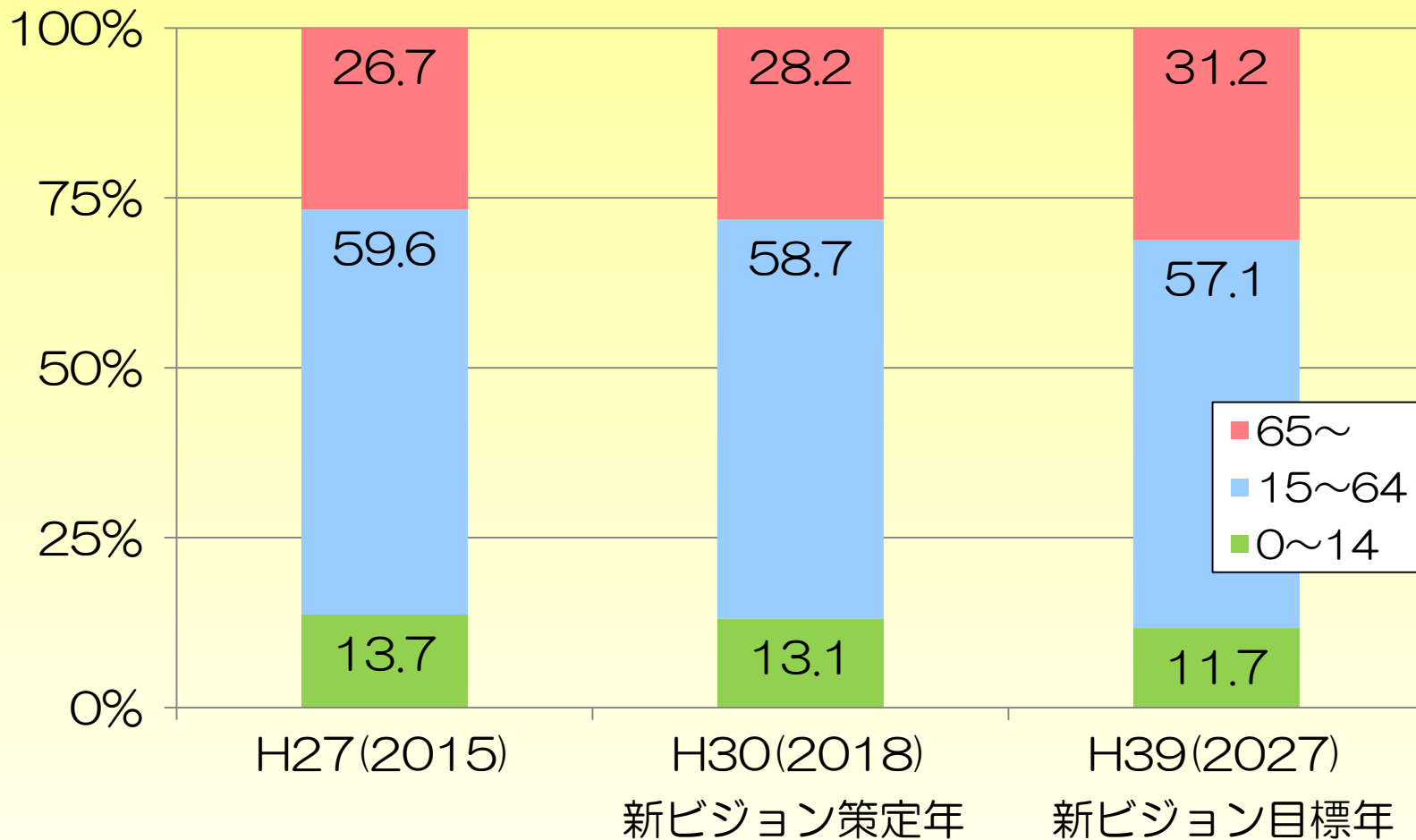
- ※人口 : 平成27年国勢調査
- 事業所数 : 平成26年経済センサス-基礎調査-
- 農業産出額 : 平成27年生産農業所得統計
- 製造品出荷額等 : 平成26年工業統計調査
- 年間商品販売額 : 平成24年経済センサス-活動調査-

4 人口推計（総人口）



※人口 H27 : H27国勢調査
H30、H39 : 「社会保障・人口問題研究所」の人口推計値を
もとに、算出。

4 人口推計（年齢層割合）



※人口 H27 : H27国勢調査
H30、H39 : 「社会保障・人口問題研究所」の人口推計値を
もとに、算出。

5 新ビジョンの目的

- (1) 交通基盤整備の進展に伴う交流・連携活動の深化
- (2) 産業構造の転換期を先取りする産業創造力の強化
- (3) 三遠南信地域特有の地域資源の活用による交流人口の拡大
- (4) 流域住民が共生する県境を越えた広域生活圏の形成
- (5) 三遠南信地域の持続的発展を支える人づくり

6 新ビジョンのテーマ

三遠南信流域都市圏の創生

～日本の県境連携先進モデル～

7 新ビジョンが目指す地域像

(1) 大都市圏・世界と結ばれる広域連携都市圏の形成

(2) 中部圏での中核的都市圏の形成

(3) 流域循環圏の形成



8 新ビジョンの基本方針（案）

道

中部圏の中核的都市圏となる地域基盤の形成

技

革新を取り込む産業創造圏の形成

風土

塩の道文化創造圏の形成

山・住

安全安心な広域生活圏の形成

人

地域の持続的発展に向けた人材集積地の形成

<http://www.sena-vision.jp/>

三遠南信地域連携ビジョン推進会議

(SENA : San-En-Nanshin-Area-Relationship-Vision-Progressive-Conference)

